

**京橋映画小劇場 No. 36**  
**ドキュメンタリー作家 羽田澄子 Part 2**  
 Sumiko Haneda: A Documentary Filmmaker, Part 2  
**2017年11月9日（木）－19日（日）**

平素よりお世話になっております。先日お送りした『歌舞伎役者 片岡仁左衛門』6部作上映決定のお知らせに続き、羽田澄子監督特集第二弾の詳細をご案内いたします。

今回は『歌舞伎役者 片岡仁左衛門』6部作に加え、同シリーズ製作のきっかけとなった国立劇場企画の「歌舞伎の魅力」シリーズ3作、また、岩波ホールで上演された武智鉄二演出・中村扇雀（現・四代目坂田藤十郎）出演の「東海道四谷怪談」の公演記録も上映します。名役者たちや彼らの珠玉の芸の映像記録を、羽田監督の抑制の効いた的確な構成と共にご堪能いただくことができます。

さらに、『鐵齋の画』や『EXPO'70 コンピュートピア』、『大田区につたわる無形文化財』といった、多様な題材を扱った岩波映画時代の作品や、TVシリーズ「生きものばんざい」で演出を担当したエピソードなど、**上映機会の稀な作品も含め、計23本（＝12プログラム、うち21本が今回新たに作製したニュープリント）**を上映します。昨年8月に開催し大好評のうちに終了した第一弾と合わせて、ドキュメンタリー作家・羽田澄子の巨大な像が浮かび上がることでしょう。ぜひご周知いただきますようお願いいたします。



EXPO'70 コンピュートピア



大田区につたわる無形文化財

**■本特集の見所■**

- 昨年第一弾に続く、羽田監督作品23本(12プログラム)の大規模回顧上映。うち21本はニュープリントでの上映。
- 『歌舞伎役者 片岡仁左衛門』6部作を310席の大ホールで上映。
- 上映機会の稀な、岩波映画時代のさまざまなテーマの記録映画を多数上映。

**■羽田澄子(1926-)**

1926年、大連生まれ。自由学園卒。「岩波写真文庫」の編集から映画製作に転身し、1957年『村の婦人学級』で監督デビュー。以後、岩波映画で数多くの作品を手がけ、1977年、夫でプロデューサーの工藤充と初の自主映画『薄墨の桜』を完成、記録映画作家として新たな道を切り拓く。以後は自由工房を拠点に、『早池峰の賦』(1982)、『痴呆性老人の世界』(1986)、『住民が選択した町の福祉』(1997)など話題作を次々に発表する。中でも、7年にわたって撮影した『歌舞伎役者 片岡仁左衛門』6部作(1992-94)は、合計11時間近くに及ぶ、ドキュメンタリーとしては異例の大作であり、羽田澄子のフィルモグラフィ全体においても特別な位置を占めている。

**■企画概要**

【企画名】京橋映画小劇場 No. 36 ドキュメンタリー作家 羽田澄子 Part 2  
 【会期】2017年11月9日(木)－19日(日) \* 月曜休館  
 【会場】東京国立近代美術館フィルムセンター 小ホール(地下1階)ならびに大ホール(2階)  
 【料金】一般520円／高校・大学生・シニア310円／小・中学生100円／障害者(付添者は原則1名まで)、キャンパスメンバーズは無料  
 【HP】<http://www.momat.go.jp/fc/exhibition/kyobashi-za36/>  
 【掲載用のお問い合わせ先】03-5777-8600(ハローダイヤル)

- \* 『歌舞伎役者 片岡仁左衛門』6部作は大ホールにて、下記日時に上映(各回入替制)。
- \* 各日開館と同時に、当日上映される全ての回の入場整理券を1階ロビーにて発券します。

11月11日(土)	11:00~12:45	若鮎の巻	11月18日(土)	11:00~12:45	若鮎の巻
	14:00~15:40	人と芸の巻 上巻		14:00~15:40	人と芸の巻 上巻
	16:30~18:15	人と芸の巻 中巻		16:30~18:15	人と芸の巻 中巻
11月12日(日)	11:00~13:00	人と芸の巻 下巻	11月19日(日)	11:00~13:00	人と芸の巻 下巻
	13:40~15:10	孫右衛門の巻		13:40~15:10	孫右衛門の巻
	16:00~18:45	登仙の巻		16:00~18:45	登仙の巻

◆羽田監督作品 計 84 本

※ 今回の特集での上映作品  
 ※ 昨年度開催「京橋映画小劇場 No. 34 ドキュメンタリー作家 羽田澄子」上映作品

1957	『 <u>村の婦人学級</u> 』	1977	『 <u>薄墨の桜</u> 』(監督自主)、『(三面マルチスライド) さつま』、 『 <u>コカ・コーラのお話</u> 』
1958	『 <u>古代の美</u> 』	1978	公演記録映像 『バックスの信女』、『Summertime in Japan(夏の日本)』
1960	『 <u>悲しみをこえて</u> 』、『昭和基地—第三次南極越冬隊の記録—』	1979	『 <u>加令 一肌の変化とそのしくみ—</u> 』
1961	『 <u>やまと山脈への道—第四次南極越冬隊の記録—</u> 』 『 <u>頌 齊藤知一郎</u> 』	1980	『上町 いまむかし』、『セファベラゾン』
1962	『昭和基地の五年』	1981	『 <u>鐵齋の画</u> 』、『 <u>早池峰神楽の里</u> 』
1963	『父 山田昌作の葬儀』	1982	『 <u>早池峰の賦</u> 』(監督自主)、『 <u>歌舞伎の魅力 菅丞相 片岡仁左衛門 一義太夫狂言の演技—</u> 』、『わがまち呉』
1964	TV 『テレビ医学研究講座 脳出血(リハビリテーション)』、『テレビ医学研究講座 神経症と分裂症』、『テレビ医学研究講座 胃の病体生理』	1983	『筑波 1983 —新構想大学の10年—』★ 『痴呆老人の介護』
1966	『 <u>伊勢志摩の旅</u> 』	1984	『 <u>日米文化交流の記録 —1983年—</u> 』 TV 『新日鉄アワー ザ・ビッグデー 83 話 越冬!!初の南極体験 1958年2月11日』(毎日放送/岩波映画)
1967	『 <u>遠い海ではたらくおじさん</u> 』、『 <u>風俗画 近吾初期</u> 』、『南極レポート'66—第七次越冬隊の記録—』	1985	『 <u>歌舞伎の魅力 音楽 おさん 茂兵衛 大経師昔暦にみる</u> 』、『 <u>AKIKO —あるダンサーの肖像—</u> 』★ 『よいワインはよい葡萄から ワインとサントリー』
1968	『 <u>もんしろちょう 一行動の実験的観察—</u> 』	1986	『 <u>痴呆性老人の世界</u> 』、『 <u>歌舞伎の魅力 新歌舞伎</u> 』
1969	『 <u>狂言</u> 』	1990	『 <u>安心して老いるために</u> 』★
1970	『 <u>EXPO'70 コンピュートピア</u> 』、『南極観測十年の歩み』、 公演記録映像 『瓜盗人』	1992	『 <u>歌舞伎役者 片岡仁左衛門 若鮎の巻 人と芸の巻(上)人と芸の巻(中)人と芸の巻(下)孫右衛門の巻</u> 』★
1971	『 <u>法隆寺献納宝物</u> 』	1993	ビデオ 『「安心して老いるために」資料 1 北欧の老人のケアシステム』★、『「安心して老いるために」資料 2 オーストラリアの老人のケアシステム』★
1971	ビデオ 『ビデオ版 現代臨床医学大系 糖尿病』、『ビデオ版 現代臨床医学大系 早期胃癌』、『ビデオ版 現代臨床医学大系 心音図』、『ビデオ版 現代臨床医学大系 リュウマチ熱』、『ビデオ版 現代臨床医学大系 母性保健』	1994	『 <u>歌舞伎役者 片岡仁左衛門 登仙の巻</u> 』★
1972	『造船の技術革新—48 万トンタンカーの建造—』、『 <u>大田区につたわる無形文化財</u> 』、『 <u>ふゆにくさはどうなるか</u> 』、『 <u>木と家</u> 』 TV:『 <u>生きものばんざい</u> 』毎日放送、岩波 『 <u>生きものばんざい</u> 14 話 パンダはパンダ?』	1995	『 <u>角屋七郎兵衛の物語 —ベトナムの日本町—</u> 』★
1973	『 <u>造船の技術革新—48 万トンタンカーの建造—</u> 』、『 <u>大田区につたわる無形文化財</u> 』、『 <u>ふゆにくさはどうなるか</u> 』、『 <u>木と家</u> 』 TV:『 <u>生きものばんざい</u> 』毎日放送、岩波 『 <u>生きものばんざい</u> 14 話 パンダはパンダ?』	1996	『 <u>女たちの証言 —労働運動のなかの先駆的女性たち—</u> 』★
1974	『 <u>生きものばんざい</u> 21 話 カモ 東京の婚約時代』、『 <u>生きものばんざい</u> 27 話 <u>モンシロチョウの恋</u> 』、『 <u>生きものばんざい</u> 51 話 <u>流れ藻 運命の乗合バス</u> 』、『 <u>生きものばんざい</u> 59 話 <u>奇魚! 魚を釣る魚</u> 』、『 <u>生きものばんざい</u> 65 話 <u>モモンガ 赤ちゃん日記</u> 』	1997	『 <u>住民が選択した町の福祉</u> 』★
1975	『 <u>BAMBOO(竹と日本人)</u> 』、『 <u>故郷の生まれ変わる時 港北ニュータウン第1部</u> 』、『 <u>篆刻・刻字 生活書の学習のために</u> 』	1999	『 <u>一統 住民が選択した町の福祉—問題はこれからです</u> 』★
1976	『 <u>駿河銀行創立 80 周年記念式典の記録</u> 』、『 <u>駿河銀行八十年史</u> 』、公演記録映像 『 <u>東海道四谷怪談</u> 』、『 <u>変貌の十年 —滋賀県湖南工業団地の記録—</u> 』 TV: 地球時代 『 <u>地球時代 フラスコの中の地球</u> 』『 <u>地球時代</u> 第2話 いま原子力発電は』	2001	『 <u>元始、女性は太陽であった 平塚らいてうの生涯</u> 』★
		2004	『 <u>山中常盤</u> 』★
		2005	『 <u>あの鷹巣町のその後 前後編</u> 』★
	頌 齊藤知一郎	2006	『 <u>あの鷹巣町のその後 一統編</u> 』★ 『 <u>終りよければすべてよし</u> 』★
	木と家	2008	『 <u>嗚呼 満蒙開拓団</u> 』★
		2011	『 <u>遥かなる ふるさと —旅順・大連—</u> 』★
		2012	『 <u>そして AKIKO は… —あるダンサーの肖像—</u> 』★
			
			
			鐵齋の画
			歌舞伎役者 片岡仁左衛門 人と芸の巻 中巻

\* ( ) は製作。記載なしは岩波映画製作所、★は自由工房